



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月11日

上場会社名 リバーエレテック株式会社
 コード番号 6666 URL <http://www.river-ele.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 若尾 富士男
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務本部長 (氏名) 大柴 公基
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 0551 - 22 - 1211

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,159	21.3	144		137		160	
2020年3月期第1四半期	956	16.5	69		83		84	

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 143百万円 (%) 2020年3月期第1四半期 67百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	21.75	
2020年3月期第1四半期	11.49	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	6,863	1,066	15.5	144.64
2020年3月期	6,782	922	13.6	125.20

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 1,066百万円 2020年3月期 922百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		0.00	0.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,581	28.4	153		133		91		12.35
通期	5,536	23.6	417		376		307	251.5	41.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期1Q	7,492,652 株	2020年3月期	7,492,652 株
2021年3月期1Q	121,350 株	2020年3月期	121,302 株
2021年3月期1Q	7,371,339 株	2020年3月期1Q	7,371,350 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済・社会活動が制限され、景気が急速に悪化しており、先行きは極めて不透明な状況にあります。

当社の属する電子部品業界においては5G関連向けの需要が膨らんでいる一方、自動車向け需要が低迷しており、需要の2極化が起っております。

このような状況のもと当社グループは、収益性を重視した営業施策や生産効率向上による原価低減を推し進めるなかで、スマートフォンを中心とする旺盛な5G関連向けの需要に注力しました。この結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高1,159,790千円（前年同期比21.3%増）、営業利益144,801千円（前年同期は69,498千円の営業損失）、経常利益137,965千円（前年同期は83,343千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益160,315千円（前年同期は84,687千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となり、前年同期と比べ大幅な増収増益となりました。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により車載関連向けなどにおいて一部案件の遅延も発生しておりますが、その影響は限定的であり、製造につきましても感染予防を徹底しており、現時点における影響は軽微であります。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(水晶製品事業)

	前第1四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年6月30日	当第1四半期連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年6月30日	前年同期比
売上高	937,390千円	1,151,635千円	22.9%
セグメント損失(△)	△80,302千円	140,567千円	—

水晶製品事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により車載関連向けの受注は振るわなかったものの、スマートフォン向けにおいて主力とする小型音叉型水晶振動子の受注がアジアを中心に好調に拡大し、当事業の業績を牽引しました。また医療機器向けの販売も堅調に推移しました。これに継続実施している収益性の向上効果が加わり、売上高は1,151,635千円（前年同期比22.9%増）、セグメント利益は140,567千円（前年同期は80,302千円のセグメント損失）となりました。

(その他の電子部品事業)

	前第1四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年6月30日	当第1四半期連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年6月30日	前年同期比
売上高	18,803千円	8,154千円	△56.6%
セグメント損失(△)	△3,041千円	△2,602千円	—

その他の電子部品事業につきましては、車載関連向けの受注が著しく減少したことから、売上高は8,154千円（前年同期比56.6%減）の減収となりました。セグメント損失は2,602千円（前年同期は3,041千円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、受取手形及び売掛金の減少48,242千円、商品及び製品の増加117,307千円、機械装置及び運搬具の減少42,673千円、建設仮勘定の増加44,825千円、繰延税金資産57,165千円の増加等により、前連結会計年度末から81,092千円増加し、6,863,897千円となりました。

負債合計は、短期借入金の減少189,619千円、1年内返済予定の長期借入金の増加45,886千円、賞与引当金の増加49,782千円、長期借入金66,609千円の増加等により、前連結会計年度末から62,157千円減少し、5,797,727千円となりました。

純資産合計は、資本剰余金の減少787,297千円、利益剰余金の増加947,612千円、為替換算調整勘定21,143千円の減少等により、前連結会計年度末から143,249千円増加し、1,066,170千円となりました。

キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は250,675千円（前年同期は100,721千円の獲得）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益137,825千円、減価償却費83,690千円、賞与引当金の増加49,782千円、売上債権の減少44,142千円、たな卸資産の増加119,390千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は181,955千円（前年同期は51,959千円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出159,124千円、定期預金の預入による支出21,542千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は79,553千円（前年同期は210,386千円の獲得）となりました。これは主に短期借入金の減少189,619千円、長期借入による収入398,333千円、長期借入金の返済による支出285,837千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2020年5月13日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、現時点では軽微であります。今後業績予想に修正の必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,547,368	1,547,136
受取手形及び売掛金	1,174,497	1,126,255
商品及び製品	74,686	191,994
仕掛品	392,349	412,909
原材料及び貯蔵品	560,138	538,995
その他	139,904	87,602
貸倒引当金	△23,101	△22,970
流動資産合計	3,865,844	3,881,922
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	299,484	302,995
機械装置及び運搬具(純額)	913,095	870,422
工具、器具及び備品(純額)	47,663	47,940
土地	415,429	415,429
リース資産(純額)	31,981	29,213
建設仮勘定	928,399	973,225
有形固定資産合計	2,636,054	2,639,225
無形固定資産		
ソフトウェア	695	604
その他	9,466	9,466
無形固定資産合計	10,161	10,071
投資その他の資産		
投資有価証券	38,993	44,996
繰延税金資産	98,346	155,512
その他	133,405	132,168
投資その他の資産合計	270,745	332,677
固定資産合計	2,916,961	2,981,974
資産合計	6,782,805	6,863,897

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	306,045	294,928
短期借入金	1,053,037	863,418
1年内返済予定の長期借入金	1,115,590	1,161,476
未払法人税等	15,354	39,854
賞与引当金	31,821	81,603
設備関係支払手形	271,024	268,266
その他	635,513	587,547
流動負債合計	3,428,386	3,297,095
固定負債		
長期借入金	2,031,265	2,097,874
繰延税金負債	36	36
役員退職慰労引当金	118,050	118,050
退職給付に係る負債	266,812	272,068
その他	15,333	12,603
固定負債合計	2,431,497	2,500,632
負債合計	5,859,884	5,797,727
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,070,520	1,070,520
資本剰余金	787,297	-
利益剰余金	△744,580	203,031
自己株式	△17,891	△17,917
株主資本合計	1,095,345	1,255,634
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△13,857	△9,753
為替換算調整勘定	△158,567	△179,710
その他の包括利益累計額合計	△172,424	△189,464
純資産合計	922,920	1,066,170
負債純資産合計	6,782,805	6,863,897

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	956,194	1,159,790
売上原価	789,139	774,171
売上総利益	167,054	385,618
販売費及び一般管理費	236,553	240,817
営業利益又は営業損失(△)	△69,498	144,801
営業外収益		
受取利息	1,080	851
受取配当金	1,099	912
為替差益	-	4,517
物品売却収入	2,429	-
その他	2,188	1,101
営業外収益合計	6,797	7,382
営業外費用		
支払利息	10,203	11,856
為替差損	8,457	-
その他	1,982	2,362
営業外費用合計	20,642	14,218
経常利益又は経常損失(△)	△83,343	137,965
特別損失		
固定資産除却損	0	139
特別損失合計	0	139
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△83,343	137,825
法人税、住民税及び事業税	1,343	35,070
法人税等調整額	-	△57,559
法人税等合計	1,343	△22,489
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△84,687	160,315
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△84,687	160,315

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△84,687	160,315
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,761	4,103
為替換算調整勘定	13,521	△21,143
その他の包括利益合計	17,283	△17,039
四半期包括利益	△67,404	143,275
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△67,404	143,275

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△83,343	137,825
減価償却費	91,342	83,690
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△60	△0
賞与引当金の増減額(△は減少)	18,820	49,782
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△17,000	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2,626	5,255
受取利息及び受取配当金	△2,179	△1,763
支払利息	10,203	11,856
為替差損益(△は益)	△586	972
有形固定資産除却損	0	139
売上債権の増減額(△は増加)	123,293	44,142
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,927	△119,390
仕入債務の増減額(△は減少)	△102,663	△8,575
未収入金の増減額(△は増加)	916	3,463
未払金の増減額(△は減少)	18,475	△4,855
その他	57,669	64,802
小計	115,586	267,344
利息及び配当金の受取額	2,171	1,748
利息の支払額	△10,908	△12,110
法人税等の支払額	△6,127	△6,306
営業活動によるキャッシュ・フロー	100,721	250,675
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△175	△21,542
定期預金の払戻による収入	11,099	-
有形固定資産の取得による支出	△61,132	△159,124
投資有価証券の取得による支出	△1,744	△1,517
その他	△6	229
投資活動によるキャッシュ・フロー	△51,959	△181,955
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	192,887	△189,619
長期借入れによる収入	300,000	398,333
長期借入金の返済による支出	△280,308	△285,837
長期未払金の返済による支出	△67	-
自己株式の取得による支出	-	△26
リース債務の返済による支出	△2,125	△2,403
財務活動によるキャッシュ・フロー	210,386	△79,553
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,607	△10,795
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	262,756	△21,628
現金及び現金同等物の期首残高	813,933	1,084,945
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,076,689	1,063,317

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年6月25日開催の第75回定時株主総会の決議により、2020年6月26日付で、会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金787,297千円を減少し、同額をその他資本剰余金に振り替え、また、会社法第452条の規定に基づき、その他資本剰余金787,297千円を減少し、同額を繰越利益剰余金に振り替え、損失の補てんを行いました。

なお、株主資本の合計金額には、著しい変動はありません。

(追加情報)

(会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱いの適用)

当社及び国内連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号 2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	水晶製品	その他の電子部品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	937,390	18,803	956,194	956,194
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-
計	937,390	18,803	956,194	956,194
セグメント損失(△)	△80,302	△3,041	△83,343	△83,343

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△83,343
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△83,343

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	水晶製品	その他の電子部品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	1,151,635	8,154	1,159,790	1,159,790
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-
計	1,151,635	8,154	1,159,790	1,159,790
セグメント利益又は損失(△)	140,567	△2,602	137,965	137,965

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	137,965
四半期連結損益計算書の経常利益	137,965

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。